

Staff Blog



園長室ブログ

厳しい猛暑で…

平成22年の夏は全国的に記録的な暑さが続いています。ここ日立市も例外ではなく8月に入ってから連日の猛暑で動物たちもグッタリ。水をまいたり氷をやったりと色々工夫しているのですが、外に出している以上これだといった決め手はありません。



水に入ってグッタリ



水浴びするクロサイの親子

特に飼育員の頭を痛めているのが入舎の問題です。人間のようにエアコンの効いた部屋に入るわけではないので、動物たちも昼間の熱気が充満している部屋には入りたくないのです。まして、夕方は日も陰り風も出てきます。彼らの気持ちはよく分かります。でも、それでは飼育員は困ってしまいます。ひたすら入舎してくれるのを待つしかありません。それでも入らないときは…野宿してもらうこととなります。野生ではそれが当たり前ですが、飼育している以上入退舎はきちんとしなくてはなりません。飼育員の頭の痛いところです。

もう一つ頭の痛い問題は、こうも暑いとお客さんが来てくれないことです。平成22年は平成21年と比較すると2から3割は減っているのではないのでしょうか。熱中症などを考えると炎天下の動物園に出かける気は起きないのもわからなくはないですが、蝉の鳴き声がやけに大きく聞こえる園内です。それでも夜ともなればさすがにどっと人が繰り出し、平成22年の夜の動物園は平成21年以上の人出でにぎわいました。これまでゴリラなどは室内からの観覧でしたが、先ほど書いたようになかなか寝室に入ってくれないこともあり、平成23年は思い切ってグランドでの展示としました。これが結構好評で平成24年もこの形態で、と思っています。



夜のサル山



ミナミワシミミズクが仲間入り

また、ゾウも寝室へ収容したうえでの展示でしたがギリギリ暗くなる（19時くらい）までグ

ランドへ出しておきました。夜の動物園においては、暑さ効果が、逆にお客様には良かった結果となりました。夏のイベントも色々消化し、これから動物園は秋の装いに変わっていきます。ミナミワシミミズク（別名ベンガルワシミミズク）も新たに動物たちの仲間入りをしました。これから秋のイベントも計画されていますのでぜひ足を運んでみてください。

（平成22年8月20日）

2010年8月23日

過去の一覧

[令和6年](#)

[令和5年](#)

[令和4年](#)

[令和3年](#)

[令和2年](#)

[令和元年](#)

[平成30年](#)

[平成29年](#)

[平成28年](#)

[平成27年](#)

[平成26年](#)